

# 中期経営計画「TRANS<sup>3</sup> 2025」別冊 用語解説集

※ 本解説集は、中期経営計画資料内の用語について解説したものであり、当行における解釈や定義で記しているものもあります。

# (参考) 用語解説集

※ 本解説集は、中期経営計画資料内の用語について解説したものであり、当行における解釈や定義で記しているものもあります。

3つの変革ドライバー	当行自身の変革を進めるうえで必要な要素を指しています。
AX・DX・SX	【AX】 アライアンス・トランスフォーメーションの略称です。アライアンスにより当行自身の変革につなげる取組みを指します。
	【DX】 デジタル・トランスフォーメーションの略称です。デジタル技術の導入・活用等を通じて当行自身の変革につなげる取組みを指します。
	【SX】 サステナビリティ・トランスフォーメーションの略称です。企業の持続可能性を重視し、収益だけでなく、ESG(環境・社会等)との両立を図る経営への変革につなげる取組みを指します。
BPO	ビジネス・プロセス・アウトソーシングの略称です。社内の業務やビジネスプロセスを専門業者へ外部委託することを指します。
eKYC	electronic Know Your Customerの略称です。各種手続きに際し、PCやスマートフォンなどにより、オンライン上で本人確認を完結できる仕組みのことを指します。
RAF	リスクアペタイト・フレームワークの略称です。リスクと収益を一体化して事業を運営するという考え方に基づいています。
TRANS <sup>3</sup> (トランスキューブ)	TRANSは、下につける言葉に応じて、「超える」、「移行する」、「変革する」の意味になる接頭辞です。キューブは、3乗、立方体などの意で、TRANの持つ3つの意味、3つの変革ドライバー、3つの基本戦略から3-3-3の3乗の意味合いを込めています。

# (参考) 用語解説集

※ 本解説集は、中期経営計画資料内の用語について解説したものであり、当行における解釈や定義で記しているものもあります。

UI・UX	ユーザーインターフェースと、ユーザーエクスペリエンスのことを指します。UIはお客さまとの接点となる部分を指し、UXはサービスを通してお客さまが獲得する経験や体験のことを指します（カスタマーエクスペリエンスも同義です）。
Well-being (ウェルビーイング)	身体的・精神的・社会的に良好な状態を意味する概念で「幸福」と訳されることが多い言葉です。
アジャイル	「早い・機敏な」という意味の用語です。システム構築において開発・リリース・検証を短期間で繰り返す手法を「アジャイル」といいます。
アライアンス	企業同士が独立性を保ったまま、相互の強みを生かした業務提携を結ぶことを指します。
イノベーション	新たなもの(商品・サービス・アイデア等)を創造し、社会に価値を生み出すことを指します。
ウェルスマネジメント	富裕層(ウェルス)へ向けた資産運用・活用方法等を包括的にサポートする取組みを指します。
エコシステム	DX分野において、行内外を含めた様々なサービスや事業者との相互連携により、高いシナジー効果を得るための仕組みを指します。
カーボンニュートラル	温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させる(ニュートラルにする)ことを指します。

# (参考) 用語解説集

※ 本解説集は、中期経営計画資料内の用語について解説したものであり、当行における解釈や定義で記しているものもあります。

<b>カスタマー エクスペリエンス</b>	企業が提供する商品やサービスにおいて、お客さまが得る体験や価値、メリットなどを指す用語です。「顧客体験」ともいわれます。
<b>クラウド化</b>	自社サーバなどを物理的に設置して利用している情報システムを、外部事業者が管理するインターネット上の情報基盤へ移行することを指します。
<b>サステナビリティ経営</b>	環境・社会・経済の3つの観点すべてにおいて持続可能な状態を実現し、地域社会との共存を目指す経営のことを指します。
<b>サブスクリプション</b>	年会費など、商品・サービスを一定期間利用可能とする権利に対して料金を請求するビジネスモデルのことを指します。
<b>シームレス</b>	「繋ぎ目のない」という意味の単語です。複数のサービスを一貫して使用できる状態を指します。
<b>スタートアップ企業</b>	新たなビジネスモデル等により、市場の開拓段階にある企業を指します。一般的には、創業2～3年の企業を指します。
<b>ストラクチャード ファイナンス</b>	ストラクチャー(仕組み)を活用した資金調達方法を指します。プロジェクトファイナンスや不動産流動化、リースファイナンス等の様々な手法があります。
<b>ダイバーシティ &amp; インクルージョン (D&amp;I)</b>	個々の違いを尊重し、認め合い、個々の特性を組織として最大限生かしていくことを指します。それぞれ「多様性」、「包括・包摂・包含」という意味の単語です。

# (参考) 用語解説集

※ 本解説集は、中期経営計画資料内の用語について解説したものであり、当行における解釈や定義で記しているものもあります。

チャンネルシフト	販売・マーケティング・広告等の分野におけるお客さまとの接点（チャンネル）が、従来からのチャンネルのみに依らず、多様化することを指します。
データドリブン	経験や勘だけに依らず、膨大で多種多様な情報を蓄積、分析した客観的結果に基づいた意思決定や課題解決を図る業務プロセスを指します。
デジタルシフト	企業がアナログで行っている業務や商品・サービスをデジタルに移行する一連の取り組みのことを指します。
フィンテック	金融(Finance)と技術(Technology)を組み合わせた造語です。金融サービスと情報技術を結び付けた、さまざまな革新的な動きのことを指します。
プラットフォーム	何かを行う（動かす）ための土台・基盤のことであり、IT・DX分野では、ある機器やソフトウェアを動作させるために必要な基盤となる装置やソフトウェア、サービス等を指します。
フルバン店	フルバンキング店舗の略称です。預金・金融商品の取扱いに加え、融資機能を持った店舗のことを指します。
マテリアリティ (重要課題)	企業にとっての重要課題を指します。社会的な課題に対して取り組んでいく内容に優先順位をつけ、それを分かりやすく示すものです。
リスキリング	デジタル技術の進展等により社会が大きく変わる中、新たな業務や未経験の業務等に必要とされるスキルを身につけること。 リカレント教育は、社会人になった後も大学・専門学校などで学び直すなど、生涯を通じて学んでいくことを指します。

## (参考) 用語解説集

※ 本解説集は、中期経営計画資料内の用語について解説したものであり、当行における解釈や定義で記しているものもあります。

<b>行内ベンチャー</b>	行内において既存の事業にはない新たなビジネスモデルを創出するために独立して活動する組織のことを指します。
<b>人的資本経営</b>	人材を「資本」として捉え、その価値を最大限に引き出すことで、中長期的な企業価値向上につなげる経営のあり方です。